

## 日本混相流学会 2011 年度第 1 回理事会・議事録

日時：平成 23 年 8 月 8 日(月)12:10-13:30

京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス 60 周年記念館 2F 会議室

出席者：

佐田富道雄（会長）、富山明男（副会長）、木倉宏成（情報部会長）、齊藤泰司（企画部会長）、大川富雄（国際部会長、関西地区担当）、川原顕磨呂（総務部会長、九州地区担当）、中野政身（理事、東北地区担当）、市川直樹（理事、関東地区・学生会担当）、服部修次（理事、北陸・信越地区担当）、内山知実（理事、東海地区担当）、加藤泰生（理事、中国・四国地区、OMF 担当）、西山秀哉（論文審査委員長）、萩原良道（ICMF 運営委員長）、三島嘉一郎（前会長）、近藤（事務局長）

議題と配布資料：

- |                       |                |
|-----------------------|----------------|
| 1. 会長挨拶、理事紹介、理事役員名簿確認 | [資料 2011-1-01] |
| 2. 前回議事録の確認           | [資料 2011-1-02] |
| 3. 今年度理事会開催スケジュールについて | [資料 2011-1-03] |
| 4. 委員会委員              | [資料 2011-1-04] |
| 5. 地区代表の選出について        | [資料 2011-1-05] |
| 6. 学会賞の選考準備について       | [資料 2011-1-06] |
| 7. 情報部会報告             | [資料 2011-1-07] |
| 8. その他                |                |

議事：

1. 会長挨拶、理事紹介、理事役員名簿確認  
出席した理事・役員の自己紹介を行った。

### 2. 前回議事録の確認

- ・川原総務部会長から資料 2011-1-01 に基づき 2010 年度第 5 回理事会議事録の確認があった。
- ・「5. 情報部会報告・編集委員会報告の 」について、「WG を作ることにした。」を「理事会の下に WG を作ることとした。」に変更することを承認した。

### 3. 今年度理事会開催スケジュールについて

- ・本年度は理事会を 5 回開催することが承認された。
- ・第 2-5 回の開催日については理事・役員の日程調査を行って決めることになった。
- ・旅費支給額の計算方法について、昨年度の資料[資料 2011-1-03]を確認した。

### 4. 委員会委員

- ・川原総務部会長から資料 2011-1-04 に基づき各種委員会委員長について説明があり、承認した。

### 5. 地区代表の選出について

- ・川原総務部会長から資料 2011-1-05 に基づき、評議委員を推薦する地区代表者の説明があり、評議員、

監事選挙までのスケジュールを確認した。佐田富会長より、代表が交代する関東地区と中国・四国地区では地区担当理事が現地区代表と相談すること、さらには関東地区においては次期評議員候補の推薦時に筆頭副会長を入れるように、という付言があった。

#### 6. 学会賞の選考準備について

- ・佐田富会長より、2011年度学会賞選考委員長として秋本肇氏が推薦され、理事会として承認した。
- ・表彰規定に基づき、2011年度名誉会員選考委員長を秋本筆頭副会長が担当することを確認した。

#### 7. 情報部会報告

木倉情報部会長から資料 2011-1-07 に基づき、以下の説明があった。

- ・新旧委員、編集委員会開催日程等の説明があった。
- ・ICeM News Letter を学会誌「混相流」に綴じ込み、そのほか個別送付用として別冊 50 部程度を作ることを理事会として承認した。
- ・2012年3月号の特集の内容を当初予定の「生命と混相流」から震災1周年に対応した内容に変更することを承認した。すなわち、年会講演会 2011 の特別セッション「東日本大震災の地震と津波被害について考える」および液状化等の震災関係の記事を中心とする。
- ・2012年6月号の特集は「生命と混相流」(当初の3月号との合併)となることが報告された。
- ・2012年9月号、12月号に学会25周年記念特集を企画することが報告された。これに関し、富山副会長(企画担当) 齊藤企画部会長、大川国際部会長を中心として25周年記念事業WGを、および秋本筆頭副会長、中野理事を中心として東日本大震災関係のWGを設置することを承認した。そして、次回以降の理事会において引き続き検討することとなった。

#### 8. その他

- ・富山副会長から次期総務委員長候補の呉田昌俊氏(日本原子力研究開発機構)の本年度理事会へのオブザーバー参加について提案があり、これを承認した。
- ・富山副会長から2012年6月7-12日に気液二相流のダイナミクスに関する日米セミナー(日本側代表賞雅寛而教授)が開催されることが報告された。
- ・三島前会長から年会講演会2011の特別セッション「東日本大震災の地震と津波被害について考える」の講師の方々への謝礼・旅費を年会講演会実行委員会の予算とは切り離して当学会の予算より支出することの申し出があり、これを承認した。
- ・齊藤前総務委員長から当学会が開催したセミナーやOMF等の資料集に関する著作権問題について報告があった。これに関し、著作権問題への対応を小泉副会長(情報担当、財務委員長)にお願いすることになった。

以上

総務委員長：川原 顕磨呂